



# 町立図書館を 活用しませんか

皆さんは、普段どれだけ図書館を利用していますか。葉山で唯一の町立図書館には約十五万冊の蔵書があります。さまざまな図書のほかに各種の雑誌、新聞、ビデオ、CD・カセットなどが豊富にそろい、まさに「知の宝庫」です。

年内には、借りたい本などをインターネットを使って自由に調べられる図書館蔵書検索システムも導入される予定です。図書館がより身近な存在になります。

活字離れ・読書離れといわれる昨今ですが、町立図書館をもっと活用してみませんか。





▲貸出・返却カウンター

▼地域資料のコーナー



▲おはなしコーナー

▼幼児・児童向けの図書もそろっています



## 町立図書館の歩み

図書館の歴史は大変古く、昭和三年に個人の寄付により、葉山小学校講堂に「図書館」が開設されたのが始まりです。その後、公民館の付設図書館として旧役場前に移転しましたが、「葉山にも立派な図書館を」との声が高まり、昭和五六年、国道一三四号線の葉山トンネルの横に地下二階・地上二階建ての図書館が完成しました。それが現在の町立図書館です。

町立図書館の昨年度の利用者数は、延べ約七万七千人。貸し出した図書類の総数は同二万四千点でした。これは平均すると町民一人が年間

二・五回利用し、ほぼ七点の図書やビデオ・CD・カセットなどを借りた計算になります。

## 葉山ならではの 二つのコーナー

開館以来、図書も年々充実し、現在の蔵書数は約十五万冊。ほかに多種多様な雑誌、新聞類、また映像時代を反映してビデオやCD・カセットなども多数そろっています。

ジャンル別では、小説などの文芸書が最も多く、美術・工芸・写真など芸術関係の書籍も充実。また、町立図書館の最大の特徴は、「皇室コーナー」と

「堀口大學文庫」の存在でしょう。葉山といえば、やはり御用邸。特に海洋生物の研究者としても知られる昭和天皇は、たびたび葉山の御用邸に滞在され、研究を重ねられました。その成果をまとめられた生物学の著書をはじめ、皇室関係の図書資料を多数そろえた皇室コーナーは、葉山の図書館ならではの特色の一つです。

また堀口大學文庫は、フランス詩の翻訳や詩人として活躍し、葉山の名誉町民でもある堀口大學を記念して、その著書や関連資料を数多く収蔵したものです。一般貸し出しはしていませんが、機会あるごとに館内展示を行い、広く公開しています。

リンスポーツ関連の図書資料、それに郷土史など地元関係の書籍も充実しています。

## 子どもたちへ 読書のススメ

町立図書館では、利用促進を図るため、さまざまなサービスを実施しています。中でも、就学前の幼児と保護者を対象に、毎週水曜日の十五時から開く「おはなし会」です。

子どものうちから本に親しんでもらおうと、この試みが始まったのが昭和五九年の春。毎月テーマを決め、四人の図書館スタッフが交代で、本の読み

聞かせや紙芝居、手遊び、ゲームなどを行っています。毎回二〇〇〜三〇〇人の参加があり、人気も上々。

二〇〇年近い歴史を持つ「おはなし会」は、子どもたちへの「読書のススメ」として大いに役立っています。

また、読書のきっかけづくりになればと、図書館の入口のスペースには「展示コーナー」も設置してあります。

ここには「虫」「祭り」「三浦半島の縄文土器」など毎月のテーマを決め、それに関連した図書やグッズ、写真などを展示。大きなガラス張りで、よく目立つ場所にあるため、「何を読もうか迷っている時に、大変参考になります」と、なかなか好評のようです。



▲展示コーナー

年内には始動へ  
蔵書検索システム

図書館を利用しようと思っても、そこに肝心の本がなければ困ってしまいます。そこで、町立図書館ではインターネットを利用し、自宅や職場から居

インターネットを使って  
蔵書検索が可能に！



▲図書館内の蔵書検索システム

ながらにして借りたい本などを検索できる最新のシステムの導入を進めています。

これが図書館蔵書検索システム（通称OPAC（オーパック）と呼ばれるもので、パソコン画面上に題名や著者、出版社名などを入力すれば、たちどころに本の有無や貸出し状況などが



▲これからはインターネットでも蔵書検索が可能に！

確認できます。

これまででも電話やファックス、電子メールによる問い合わせを受け付けてきましたが、OPACが導入されると、自分で自由に検索ができ、大変便利になります。年内には稼働の予定です。詳しくは、図書館までお問合せください。

利用者の皆さんへ  
図書館からお願い

町立図書館の場合、他の自治体の図書館と比べて本の紛失冊数が少なく、利用者の皆さんのマナーが良いのも特徴の一つです。

しかし、残念ながら期限内に返却しないとか、本の汚損といったケースがまだまだ見受けられます。町立図書館は、皆さんの大切な書斎であり、財産です。本の扱いはていねいをお願いします。

問合せ 葉山町立図書館  
☎八七五―〇〇八八

